

孫子老

第 52 号

平成28年 8 月12日発行

社会福祉法人よこた福祉会

島根県仁多郡奥出雲町稲原57-1
TEL (0854) 52-2567(代)
FAX (0854) 52-2568
E-mail : yokohu-1@jeans.ocn.ne.jp
http://yokota.or.jp

介護老人福祉施設むらくも苑
短期入所生活介護事業所
デイサービスセンターほのぼの
デイサービスセンターにここ

ヘルパーステーションたんぼぼ
訪問看護ステーションまごころ
居宅介護支援事業所



よこた福祉会役員一同

質の高いサービス

社会福祉法人よこた福祉会 理事長 山脇憲一

去年の春、高速道路の開通に合わせ尾道市に団体の日帰り研修に出掛けた時の話。

旧御調町の高台にある『尾道ふれあいの里』に着くと、出迎えた支配人の方に会場まで案内して頂いた。会議・昼食・休憩・その間約三時間、室内温度から照明、従業員への指示など等、終始心配りが感じられた。帰郷のバスに乗車した時には車内まで入り「今日はありがとうございます」と丁寧にあいさつされ、笑顔で出発

を見送って下さった。知る人ぞ知る『福祉の町・御調町』支配人の何気ない仕種と挨拶に、ほのぼのとした温もりを感じながら町を後にした。

さて、よこた福祉会も法人設立から丁度三十年が経った。この間、社会も国の政策も、幾度もの変革を経て今日の介護保険となり、この制度の基で私達は、如何にして良質な介護サービスを提供するかに腐心している。

むらくも苑のような施設サービスも、デイサービスや訪問介護のような在宅サービスも、介護という仕事は『人を相手として人によって行われる専門的なサービス』であり、そこに働く職員一人ひとりの資質が厳しく問われると同時に、ご利用者の満足度に直結している。

お客様であるご利用者に満足と安心をお届けするためには、職員にも満足と安心して働ける環境と待遇改善が必須である。福祉事業に従事する職員も人の子、家には老親もいれば学費のかかる子供もいる。私は

介護報酬の74%を人件費として支出しているが、国の基準は全国一律に45%と設定されている。あまりにも大きく乖離しているが、これでも未だ不十分だと私は叫ぶのである。

近年、介護事業においては悲しい事件が続いているせいか、介護現場の人材不足は深刻で、我が法人も例外ではない。

しかしながら、少子化で新卒者の就職希望者が少ない中、地元高校をはじめ専門学校のご協力を頂き、ここ数年は毎年若い介護職員が誕生していることに、心から感謝している。

また、よこた福祉会では、優秀な職員の永年勤続表彰を実施しており、二十五年の受賞者も累計二十三名を数え、本会の発展と地域福祉の増進に多大な貢献をして頂いている。そして、今もなお仕事を通じて社会人・職業人としての道を教えてくれている事はたいへん心強い。

どのような仕事でも、本人の自己研鑽と努力次第で自分のものになる。道中で挫折しても辛抱してそれに耐え、仲間と助け合うことで充実した仕事になるのだ。

介護のご利用者も働く職員も、共に喜び合うことのできる町。もう一度行って泊まってみたいと思う御調町のような『福祉の町・おくいずま』を目指そう。

事業所紹介

ヘルパーステーション たんぽぽ



年を重ねたり、突然障害を持ったとしても、住み慣れた我が家で馴染みの人たちに囲まれて生活したい。そんな思いを叶える一助になる為「お元気だった頃の暮らしに少しでも近づけられるように」また、「家族と共に暮らす日常が心穏やかであるように」と願いながら日々訪問をしています。

私たちヘルパーの仕事は、出来ない所をご利用者に代わって支援する事は有りません。どうすれば自分で出来るのかを共に考え、実践し、やる気を引き出す事です。また、ご家族の心に寄り添い、不安や負担を軽減する事も重要な役割であると考えています。

事業所名の「たんぽぽ」のように、大地にしっかりと根を下ろし、雨にも負けず風にも負けず、温かな介護の手をお届けします。

「傾聴ボランティア活動」について

小早川 定雄

町内のボランティア団体や地域、職場のサークル活動に「傾聴ボランティア」があります。聞き慣れない言葉ではありますが、とても身近なことだと思います。

普段、私はケアマネジャーとして、ご利用者様やご家族様への相談支援、また、医療や介護サービス関係者との連携を図り業務を進めております。

そこでの経験や知識を今回、仁多地域で各種ボランティア活動に取り組みされている団体「にっここぽっと」様の「傾聴」に関する研修においてお話をさせて頂く機会がありました。

漢字で表記すると「きく」には、「聞く」「訊く」「聴く」の三種類があります。

「聞く」は単に音を耳で捉える。

「訊く」は聞いたです。

「聴く」は心の耳で聞く。と言ったようにそれぞれ違いがあります。

正にこの「聴く」姿勢こそが傾聴の基本であります。

傾聴ボランティア活動において具体的な方法として、相槌を打って会話を進めてみましょう。会話の中に身が入る感覚が生まれてきます。肩肘張らず、日常生活の普通のやり取りを心がけて活動に活かして下さい。それが一番です。

徒然草

昔から、「六十の手習い」という言葉があります。60歳になって文字を習うということですが、歳をとってから改めて勉強するとか、新しい何かを始めるのに、何歳からでも遅くはないという意味があると思います。

高齢化社会の現在では、「七十の手習い」、「八十の手習い」もごく普通のことになってくると思います。先日NHKの番組で、104歳で現役医師の篠田桃紅さんと、103歳で現役書家の篠田桃紅さんが、対談しておられました。お二人に共通なのは、生きることに対する真摯な姿勢はもろろんですが、新しいことに対する好奇心が旺盛なのではないかと感じました。日野原さんは、87歳でミュージカル「葉っぱのフレディ」を作り、自らも出演。その後「いのらの授業」で全国の小学生に生命の大切さを教えながら、俳句を始め、筋トレ・ストレッチを開始、100歳からは、フェイスブックをはじめられたそうです。篠田さんもおんどん作品を制作し続けておられます。

私たかも、習い事に拘らず、昨日より違う何か新しいものに挑戦してみるのが楽しいかもしれません。散歩の道いつものと少し変えてみるとか、カラオケの十八番ばかりではなく、歌ったことの無い何か新しい歌に変えてみるとか、方法は色々あると思います。そうすれば、いつになっても、新しいことを始めることから、わくわくする期待感が満たされることになるでしょう。

鳥上小学校との交流会

六月二十三日鳥上小学校にて

当日は、ご利用者様五名、職員五名で交流会に出かけました。

「こんにちは。宜しくお願ひします。」三、四年生の元気一杯のお出迎えと、学校内を案内して頂きました。自己紹介を兼ねたお茶会から始まり、風船を使ったゲーム、オセロやおはじきを一緒に行いました。最後には児童の皆さんの一輪車や縄跳びの演技、合奏や合唱を聞かせて頂き盛り沢山の交流内容でした。

始めはお互いに緊張の様子でしたが、時間が経つにつれてほぐれ、参加した誰もがとてもよい表情で過ごす事が出来ました。また、児童の皆様の一生涯懸命な姿を見て、涙するご利用者様もあり、当日までの準備を入念にして頂いた事が伝わる交流会でした。

今では、鳥上小学校との交流会は十年以上続く恒例の行事となり、地域の方と接する貴重な機会となっています。今後

もこの交流会が継続していくよう、また、地域の皆様と共に歩んでいく事が出来るように努力していきたいと思ひます。



鳥上小学校との交流会

新人職員紹介



特別養護老人ホーム
むらくも苑
金山 玲奈

高 校を卒業して、4月からむらくも苑で働いています。介護については初めてのことで、先輩方にアドバイスを頂ながら頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。



デイサービスセンター
ほのほの
須山 真澄

4 月からデイサービスセンターほのほので勤務させて頂いています。介護の仕事は初めてで分からない事ばかりですが、ご利用者の方が笑顔で過ごして頂けるよう、頑張りたいと思ひます。宜しくお願ひします。

厨房より

こんにちは

昭和六十二年度よこた福祉会開設以来三十年間、食を通してご利用者様と生活をともにしてまいりました。

「美味しい」ことは勿論、「安全な」食事を提供させていただくことを一貫して心がけています。また、医師の指示に基づいた、多職種での検討を重ねてのご利用者様お一人お一人の身体状況に添った食事を提供できるように努め、更には体調の変化等に速やかに対応させていただくことも旨としています。

そのために、職員一人一人が自分の家族も含めた健康管理をすること

事故防止にも努めているところで、栄養係職員で、ご利用者様及び他職員等からの意見感想や調理品をもとにした献立検討を行い、より美味しく安全な食事提供を目指しています。例えば、コロッケでは、じゃが芋でなく里芋を使用して調理すること、滑らかで食べやすくして、そこに醤油味のうす餡をかけることで和風な風味を演出することもこの検討から生まれました。ご利用者様からも好評をいただいている一品です。食は命を育み支える大切なものです。これからもご利用者様に寄り添った食事の提供をしてまいりたいと思ひます。



職員募集

社会福祉法人よこた福祉会では、平成29年4月1日から正規職員としてお勤めいただく、介護職員、看護職員、調理員を募集します。福祉サービスや地域交流などを通して、喜びを感じられる仕事です。来春卒業予定の方はもちろん、Uターン・転職をお考えの方は是非ご応募下さい。有資格者や経験者は優遇いたします。

なお、作業療法士・理学療法士は12月20日までの間で随時正規職員の募集しております。

採用試験日 9月3日(土)

締め切り 8月31日(水)

募集についてのお問い合わせ

法人事務局人事担当まで
お電話下さい。

**特別養護老人ホーム
むらくも苑**

電話 52-2567

また、日勤帯での臨時やパートの職員も随時募集しております。子育て中の方も安心してお勤めいただけます。ご応募お待ちしております。

貸借対照表
平成28年3月31日現在

平成27年度決算報告

社会福祉法人よこた福祉会

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	227,546	流動負債	62,905
固定資産	729,263	固定負債	13,250
基本財産	550,990	負債の部合計	76,155
その他の固定資産	178,272	純資産の部	
		基本金	441,052
		国庫補助金等特別積立金	250,465
		その他の積立金	123,100
		次期繰越活動収支差額	66,037
		純資産の部合計	880,654
資産の部合計	956,809	負債及び純資産の部合計	956,809

資金収支計算書

事業活動計算書

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日 (単位:千円)

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日 (単位:千円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	介護保険事業収入	448,274
	障害福祉サービス等事業収入	2,326
	医療事業収入	4,345
	借入金利息補助金収入	357
	経常経費寄附金収入	812
	受取利息配当金収入	145
	その他の収入	1,651
	事業活動収入計(1)	457,910
	支出	
人件費支出	343,712	
事業費支出	69,663	
事務費支出	19,688	
利用者負担軽減額	328	
支払利息支出	357	
その他の支出	0	
事業活動支出計(2)	433,748	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	24,162	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	4,710
	設備資金借入金収入	0
	固定資産売却収入	0
	施設整備等収入計(4)	4,710
	支出	
設備資金借入金元金償還支出	3,960	
固定資産取得支出	3,049	
その他の施設整備等による支出	0	
施設整備等支出計(5)	7,009	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,299	
その他の活動による収支	収入	
	長期運営資金借入金収入	0
	積立資産取崩収入	0
	その他の活動による収入	0
	その他の活動収入計(7)	0
	支出	
	長期運営資金借入金元金償還支出	0
	積立資産支出	20,000
	その他の活動による支出	0
	その他の活動支出計(8)	20,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△20,000	
予備費支出(10)		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,863	
前期末支払資金残高(12)	175,514	
当期末支払資金残高(11)+(12)	177,377	

勘定科目		決算額
サービス活動増減の部	収益	
	介護保険事業収益	448,274
	障害福祉サービス等事業収益	2,326
	医療事業収益	4,345
	経常経費寄附金収益	812
	サービス活動収益計(1)	455,757
	費用	
	人件費	343,973
	事業費	69,663
	事務費	19,688
利用者負担軽減額	328	
減価償却費	28,300	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△16,472	
国庫補助金等特別積立金積立額	0	
徴収不能引当金繰入	0	
サービス活動費用計(2)	445,480	
サービス活動収支差額(3)=(1)-(2)	10,277	
サービス活動増減の部	収益	
	借入金利息補助金収益	357
	受取利息配当金収益	145
	その他のサービス活動外収益	1,651
	サービス活動外収入計(4)	2,153
費用		
支払利息	357	
その他のサービス活動外費用	0	
事業活動外支出計(5)	357	
サービス活動外収支差額(6)=(4)-(5)	1,796	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	12,073	
特別増減の部	収益	
	施設整備等補助金収益	4,710
	施設整備等寄附金収益	0
	固定資産売却益	0
	その他の特別収益	171
	特別収益計(8)	4,881
	費用	
	固定資産売却損・処分損	0
	国庫補助金等特別積立金積立額(除却等)	0
	国庫補助金等特別積立金積立額	3,400
その他の特別損失	0	
特別費用計(9)	3,400	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,481	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	13,554	
繰越活動増減差額		
前期繰越活動増減差額(12)	72,483	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	86,037	
基本金取崩額(14)	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	
その他の積立金積立額(16)	20,000	
次期繰越活動収支差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	66,037	

お問い合わせ・ご意見は
(代表) 足立智香子
TEL (0854) 52-2567(代)
FAX (0854) 52-2568

お問い合わせ・ご意見は

編集後記

皆さんの楽しみはなんですか？
私は、毎年好きなアーティストのライブに行くことを楽しみに日々を過ごしています。
ライブに行くのと元気をもらえます！
もちろんご利用者様と過ごして笑顔を見ると明日も「がんばろう！」と思えます。
楽しみを見つけて夏を乗り切りましょう！

孫子老まつり案内について

毎年、恒例としております孫子老まつりを、平成28年10月16日(日)、むらくも苑を中心として開催致します。

今回で第三十回を迎える孫子老まつりのテーマを「感謝」におかげさまで地域と共に三〇年ととし、日頃の「感謝」の気持ちを含めて、「ご来苑して頂いた皆様に、笑顔で、楽しんで頂けるようなまつりとなるよう準備を進めています。

当日は、多くの皆様にご来苑して頂けるよう職員一同お待ちしております。

ボランティア募集について
孫子老まつりでのボランティアを募集しています。
・車椅子利用者の付き添い
・屋台、余興のお手伝い等

お問い合わせ むらくも苑
0854-52-2567 まで